

柏清風	11人
公明党	7人
日本共産党	5人
柏愛倶楽部	4人
市民サイド・ネット	3人
護憲市民会議	2人
無所属	4人
定数36名 現員36名	
平成27年10月14日現在	

9月定例会

改選後の新議会スタート 教育環境等の充実を求める



第17期36名の新議員と市特別職（議場にて）

新正副議長を選出



塚本竜太郎 副議長

就任あいさつ



古川隆史 議長

市民の皆様には、日ごろより市議会に対し、深い御理解と御協力を賜り、心より御礼申し上げます。このたびは私共両名は、改選後初めての9月議会におきまして、議員各位の御推挙をいただき、議長並びに副議長に就任いたしました。その使命と職責の重大さを痛感しております。

さて、本市におきましては、本年、常住人口が初めて41万人を超え、中核市として、ますますの繁栄が期待されております。しかし一方で、少子高齢化や公共施設等総合管理計画の策定等、課題も山積しております。こうした状況の中、将来にわたって活力ある社会を維持していくためには、市議会といたしましても、議会の果たすべき役割を十分認識し、市民の皆様への負託にこたえるべく、誠心誠意努力してまいります。

今後とも、市議会への一層の御支援助と御協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

平成27年第3回定例会では、正副議長選挙、各委員会の正副委員長の互選等が行われ、新しい体制で審議が行われました。

議案では柏市自転車等放置防止条例の一部改正を初め、北柏駅北口土地区画整理事業1号調整池の築造工事に関する請負契約の締結、柏市文化・交流複合施設に関する指定管理者の指定、デジタル無線装置の取得、27年度柏市一般会計補正予算などについて活発な議論が行われました。慎重な審議の結果、31議案を可決・同意・異議なしとし、決算に関する4議案は継続審査としました。

可決された主な議案の概要

- 柏市自転車等放置防止条例の一部を改正する条例の制定について
駐輪場の設置に関し、設置場所に係る要件を改めるとともに、対象施設の追加を行うもの
- 工事の請負契約の締結について（北柏駅北口土地区画整理事業1号調整池築造工事）
北柏駅北口土地区画整理事業に係る1号調整池の築造工事に関する請負契約を締結するもの
- 指定管理者の指定について（柏市文化・交流複合施設）
柏市文化・交流複合施設の管理者を指定するもの
- 財産の取得について（デジタル無線装置）
消防団のデジタル無線の整備を図るため、デジタル無線装置を35,996,400円で取得しようとするもの
- 平成27年度柏市一般会計補正予算等について
27年度柏市一般会計補正予算の総額を約3億2,438万円増額し、約1,228億1,273万円とするもの

主な内容

質疑並びに一般質問	2~5面
委員会審査	6面
議会人事	7面
議案・請願議決結果	8面

定例会の流れ

招集日

(9月9日)

正副議長選挙、常任委員、議会運営委員会委員の選任及び正副委員長の互選、市長からの市政報告等が行われました。また、副市長からの議案の提案説明の後、議員選出監査委員の選任議案が追加上程され、同意しました。

◆質疑並びに一般質問(9月15日・18日・24日・25日)
23人が登壇し、議案及び市政各般に関する質疑並びに一般質問を行いました(2~5面に質問内容を掲載)。

委員会

(9月28日・29日)

28日に総務委員会と市民環境委員会、29日に教育民生委員会と建設経済委員会をそれぞれ開催し、議案や請願を審査しました(6面に議案の審査内容を掲載)。

採決日

(10月2日)

各委員会に付託された議案・請願の審査結果について各委員長から報告が行われた後、討論を経て、採決を行いました。また、下総基地特別委員会設置議案を含む委員会提出議案(2議案)を可決しました(8面に議案・請願の議決結果を掲載)。

質疑並びに一般質問

6日間にわたり、次の23人の議員が質問しました。ここでは、その一部をお知らせします。この記事は各議員が作成しています。

柏清風

円谷憲人

●「振り込め詐欺撲滅条例」制定に向けて

○「検討中の特殊詐欺等撲滅条例、いわゆる振り込め詐欺対策条例の概要は。」

○市内において振り込め詐欺の被害が後を絶たず、金融機関等の関係事業者からも防止対策の方針を明確にした条例の制定が必要との意見が多く寄せられた。市の責務、市民や事業者の役割等を規定しているほか、本市独自のものとして被害者へのケア、支援等を規定している。

○想定される市民、事業者の役割は。

○被害者は被害に遭った、遭いそうになったということを知られたくないという思いがあり、それが犯罪をふやしているという傾向があるので、市民・事業者とともに、まずは振り込め詐欺



スマートフォンでの「柏市電子母子手帳サービス」

にかかわる行為を発見した場合の警察等への通報をお願いする。事業者においては、市民の啓発への協力も行っていただく。

●柏の葉キャンパス駅と柏駅をつなぐ直通交通

○柏の葉地区と柏駅周辺の行き来をスムーズにすることは、両地区の相互的な発展に欠かせないと考えるが、その必要性についての考えは。

○本市の拠点である柏の葉キャンパス駅周辺地区、柏駅周辺地区及び沼南支所周辺地区を結ぶ公共交通軸の強化は、重要な施策と考えている。今後地域のニーズを把握しながら運行方針やルート等の方向性を検討していく。

●スマホ版母子手帳について

○27年度から試験導入したスマートフォンで利用できる「柏市電子母子手帳サービス」の概要は。

○予防接種のスケジュールや子供の沐浴方法、離乳食の作り方などを動画で配信するなど、従来の手帳を補完する事業として実施している。従来の手帳とあわせて利用することで、安心・

安全で豊かな子育てに役立つことを期待している。試験導入の登録者のアンケートでは、便利だと思える機能として予防接種の情報・予定日の管理、子供の日々の発達の記録、乳幼児発育状況のグラフ表示などが挙げられている。

●妊娠から育児まで子育て一括支援

○妊娠時からそれに続く育児期間まで、継続的に行政サービスを提供するシステムについて、本市の考えは。

○国では子育て支援拠点を整備し、妊娠期から子育て期までのさまざまな悩み、ニーズに対しての相談支援を提供することを打ち出している。本市もこのも部・保健所が連携し、本市の実情に合った切れ目のない子育て支援体制の構築を目指す。

●市立病院

○現在の市立病院に必要なことは、経営基盤とマネジメントの強化である。議決機関である医療公社の理事会に市の職員が代表理事として参画しているがその機能はどうか、医事専門の事務職員は配置したのか、救急の受け入れ状況はどうか。また、26年度の決算はどうか。

○保健福祉部理事が代表理事となり、市の意向を理事会で積極的に発言している。事務職員について、4月から民間病院で実績ある者を1名採用した。救急受け入れは、市全体の約8%を担っている。病床稼働率は約72%で、決算



柏市立柏病院

は民間事業者ベースで約1300万円の赤字である。

○決算も病床稼働率も深刻な状態だ。市は病院経営の諸問題を場所のせいにしてはいるが、それは余りにも無責任過ぎる。代表理事として市の反省はないのか。移転して小児二次救急を展開することで公立病院の責務を果たし、経営改善につなげるというのも余りにも勝手過ぎる。

○場所のせいだけにしてはいるわけではない。場所も条件の一つである。今後経営に力を入れ取り組んでいくことは約束する。

●口腔ケア

○要介護者の口腔内の清潔はおざなりにされやすい。口腔内の細菌と内科系疾患との関連性、そして機能と老化、認知症との関連性等、口腔環境が全身の健康と密接に関係していることがわかってはいるが、口腔ケアの重要性に対する市民の認識は十分ではない。口腔ケアの啓発や事業の推進を図るべきだ。

○本市では在宅医療と介護の連携の取り組みと口腔ケアを連動させて在宅生活の支援を充実させるために国から総合特区制度の規制緩和を受けている。今後も歯科医師会、関係団体と協力し啓発活動を行っていききたい。

●第五次総合計画

○商工会議所や多くの団体からの提言にどう応えるのか。

○長期的なビジョンで取り組むまちづくりの御意見として丁寧にお聞きし、策定に取り組む。

●柏市平和都市宣言

○国際関係や近隣諸国の情勢を学ぶ世界平和展の開催が必要である。

○これまでの平和啓発だけでなく、日本が置かれている国際情勢を学ぶ機会も必要と考える。

●交通政策

○柏駅と柏の葉キャンパス駅を結ぶ直通バスを提案したいが。

○運行方式やルート、新たな公共交通システムなどさまざまな検討をしていきたい。

●UDC2(※)

請願・陳情の方法

行政などへの要望を「請願」「陳情」として文書で議会に提出することができます。

●請願 本会議・委員会で審議されます。内容に賛同する紹介議員(柏市議会議員)の署名または記名押印が必要です。

●陳情 全議員へ写しを配付しますが、審議はされません。紹介議員は不要です。

●提出方法 任意の用紙に請願や陳情の件名、具体的趣旨、説明または理由などをわかりやすく記載してください。場所を示す場合は地番を明示し、「図面」を添えてください。

代表者の住所・電話番号・氏名(署名または記名押印)を記載の上、議会事務局(本庁舎6階)へ直接ご提出ください。

※署名簿は、各自が住所・氏名を署名または記名押印してください。

※随時受け付けておりますが、請願は、定例会ごとに招集日の午後5時を締め切りとしています。

○UDC2の成果と課題は。

○柏駅周辺まちづくり10力年計画を通し、さまざまな事業を公民学連携で推進していきたい。

●2020年東京五輪

○東京五輪年の修学旅行を応援・観戦旅行にはどうか。

○直接観戦したり応援できなかったら、その教育的価値は高く、一生の思い出になり、実現できなかったら少しと考える。

○手賀東小学校こどもルーム

○こどもルーム設置はどうか。

○整備の必要性のニーズ調査を行い協議、検討する。

●スクールバス

○市内の小規模小学校でスクールバスの導入を提案したいが。

○一定数の児童と良好な教育環境を維持するために検討する。

●不登校・いじめ対策

○不登校児童の生活や学業の評価はどのように行っているか。

○生徒指導アドバイザー等を配置して、努力が報われ、意欲につながるよう強化している。

●中央図書館

○図書館の建てかえの提案を

○現段階では、子ども読書活動の推進、共同行政資料の充実、IT環境への対応をテーマとしてソフト面から充実させる。

○手賀近隣センター

○設置の提案をしたが。

○検討委員会からは、行政の出張所や図書館機能は設けないということと要望を受けている。

○近隣センターの複合利用

○近隣センターの複合施設としての利用の提案をしたが。

○公共施設等総合管理計画の中で公共施設の再配置や施設の保全の方針を定める。

●環境政策

○高齢者こみ出し支援は。

○今後、民間事業者の創意工夫や提案の中で高齢者サービスとして検討していく。

○国道16号戸張入口交差点

○交差点改良の進捗状況は。

○東台本町側は、歩行者の安全を図るために交差点形状を変更した。羽黒台側は、用地取得のための交渉を行っている。

※UDC2 = Urban Design Center Town With Oak の略。公・民・学の連携を強め、柏駅周辺のまちづくりの拠点としてこの春に誕生したもの。

公明党

小泉文子

●高柳駅の整備

問 高柳駅の自由通路及び橋上駅舎整備の進捗と工事の着手はいつからか。

答 詳細設計は東武鉄道に委託し進めている。工事は土地区画整理事業による複線化用地の使用開始後28年度から着手し、30年度末までに施設一部の供用開始を目指している。



8月に行われた手賀沼ぐるぐる体験ツアー

問 東武アーバンパークライン複線化に向けた状況はどうなっているか。

答 鉄道沿線において各種調査や測量を進め、本市を含む沿線自治体と、道路と鉄道との交差に関する協議を進めている。

問 複線化区間の上にかかる2つの橋の改良計画についてどうなっているか。

答 複線化に合わせて2つの跨線橋とも車の対面交通及び歩行空間が確保できるように有効幅約7mに拡幅する。

問 上大津川河川改修の進み具合はどうか。

答 今年度、大津川合流部や県道交差部付近の実施設計を行い、県と整備の時期、内容の協議を行っている。今後、測量を実施し地権者と交渉する。その後は用地買収と橋の実施設計の後、工事着手し、31年度に完了する。

問 しいの木通りの信号機の設置の進み具合はどうか。

答 公安委員会で設置するとの決定がされているが、電柱地中化のため準備に時間を要している。優先順位が高いので市として早期設置を働きかけていく。

問 手賀沼を観光地として活用するための施策は何か。

答 道の駅のような手賀沼フィッシングセンターの整備やイベントの開催、利便性の向上、舟運事業の展開、農業イベントの収穫体験、戦略的なプロモーションの実施などに取り組む。

問 道路行政

答 手賀・布瀬地域の新市建設計画道路の進み具合はどうか。

答 今年度設計に着手し、今後詳細調査を行い、交差点及びカーブの急な場所の改良を行い、31年度までに完了する。

問 市立柏病院

問 本年1月、公明党柏市議団は市立柏病院移転建てかえ凍結に関する申し入れをした。現在、各町会との意見交換会が実施されている。市民の声を受け、市長は移転から現地建てかえの考えに変わったということはないか。

答 意見交換会を通じて市民の皆様が安心安全な医療を持続的に提供するには公立病院として果たすべき役割と目指すべき病院の姿を明確にすることが重要である。今後11月にかけて10町会で実施していく予定である。

問 北柏駅北口エスカレーター設置

問 エスカレーターの設置は多くの利用者が切望している内容である。28年度着工に向け進めているが、進捗状況は。

答 26年度に実施した調査検討業務により、既存の階段部分にエスカレーター一基を設置する案を策定、28年度には工事を行い駅へのアクセスと利便性の向上を図っていく計画である。

問 小中学校のエアコン導入

問 松戸市ではPFI方式を採用し来年度エアコンを導入する

問 地域の諸問題

問 毎年実施されていた増尾近隣センターでの健康診断が今年度は中止となった。その理由は。

答 駐車スペース水平確保の結果、検診車が入れなくなりました。地元の方々から検診再開要望が上がっていることは承知している。いまだ一度検診車をとめる場所を協議している。検診再開が可能となるよう約束させていた。

問 北村和之

問 市長の政治姿勢について

問 行政の長として本市の将来像についてどのように描いているのか。

答 2025年をピークに本格的な人口減少局面に入らる中で、特に人口を意識したまちづくりを進めることが重要と考える。今後は交流人口やベースとなる定住人口をふやし、生活利便性を向上させる、地方自治体の基本的なサービスの質を上げ、高齢者福祉について質を上げ、全国の中でも高い行政サービス水準を持つ自治体となることを大事である。これらを踏まえ、現在策定中の柏市中期総合計画を羅針盤とし、各施策を展開し、市民の皆様が住み続けたいと思えるまちにしていきたいと考える。

しかるべき時期に判断していく。いろいろな意見を聞くことによって、市長の移転への気持ちが変わることはないか。

答 基本的なスタンスは変わっていないが、さまざまな意見を聞き、もう一度いろいろな考えをしなればいけないと認識している。

問 PFI(※)学校エアコン設置

問 松戸市では小中学校空調設備整備PFI事業について3月25日実施方針等を公表し、来年度3月に事業契約を締結する。1年間で1427教室にエアコン設置ができ、順次、維持管理業務が開始となる。このようなPFI事業の導入を図るべきでは。

答 学校へのエアコン整備は子どもたちの学習環境における重要な要素であると認識している。しかし、設置時期については、安全安心な施設環境の確保と教育環境の質的向上に係る事業をあわせて総合的に検討していく。PFI方式のほかにも直接工事方式やリース方式等がある。最良の方式を採用できるように調査検討を継続していきたい。

問 豊住社会福祉センターは平成19年10月に閉鎖して以来、防災犯上管理が行き届いていない状況にある。対策を考えてほしい。

答 建物解体と用地売却を同時に検討を実施したいと考えている。施設の解体費を活用できる国の新たな補助制度を調査し、具体的検討を行っていく。また施設の管理保全にも注意していく。

問 プレミアム商品券について

問 1年限りの消費喚起の創出にとどまらず、継続を目指した事業展開については。

答 イベント型のプレミアム商品券事業を考えている。今後、市内で開催される農業、商業、各種イベント会場でのみ有効な商品券を発行し、本市の特産品農産物などを知ってもらい、新たな地域経済の循環をつくりたいと考えている。

問 市長の政治姿勢について

問 公立夜間中学を一つの選択肢とした義務教育未就学者への学習権保障施策を進める上で、国の動きをどう反映する意向であるか。

答 夜間中等義務教育拡充議員連盟による国会院内の集いが開かれた。本年7月30日付で文部科学省から「義務教育修了者が中学校夜間学級への再入学を希望した場合の対応に関する考え方について」という通知が示された。義務教育を修了できなかった方に対しては、社会が支えて行く必要があるという観点から、公立夜間中学は義務教育未就学者の学習支援方法として有効な手段の一つであると引き続き認識をしている。

問 意見交換会の第2巡が終了するまでは凍結を解除しないと約束できるか。

答 凍結解除の時期については現時点では設定せず、今後の状況を見ながら適宜判断する。

問 少なくとも第2巡が終わるまでは凍結は解除しないと約束

問 西原近隣センターのトイレ改修事業について

問 しっかり安全対策をとられたのか。

答 子どもたちの集まる夏休みなどに工事が重なったこともあり、対応が十分ではなかった。今後は安全対策に配慮したい。

問 十歳二小の通学路の安全確保について

問 十歳二小の通学路の安全確保について

答 交通量も多く、登校中事故が発生している。来年度3月には隣接地に大型商業施設が店舗する予定もあり、さらなる交通量の増加が予想されるため登下校時の安全対策強化の必要性を認識している。実現に向け積極的に働きかけをしていく。

問 中島 俊

問 中島 俊

問 中島 俊

問 中島 俊

問 中島 俊



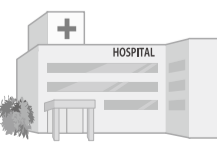
市内小学校の教室

会議録暫定版を公開中

質疑並びに一般質問の詳細は市議会ホームページで

校正中の会議録原稿を「暫定版」としてホームページでいち早く公開しています。議会だよりの詳細は会議録暫定版をごらんください。なお、実際の会議録と一部異なる場合がありますので御了承ください。過去の本会議や委員会の会議録もホームページでごらんいただけます。

柏市議会 で 検索



高松健太郎

問 西原近隣センターのトイレ改修事業について

問 しっかり安全対策をとられたのか。

答 子どもたちの集まる夏休みなどに工事が重なったこともあり、対応が十分ではなかった。今後は安全対策に配慮したい。

問 十歳二小の通学路の安全確保について

問 十歳二小の通学路の安全確保について

答 交通量も多く、登校中事故が発生している。来年度3月には隣接地に大型商業施設が店舗する予定もあり、さらなる交通量の増加が予想されるため登下校時の安全対策強化の必要性を認識している。実現に向け積極的に働きかけをしていく。

問 中島 俊

問 中島 俊

問 中島 俊

問 中島 俊

問 中島 俊

※PFI = Private Finance Initiative (プライベート・ファイナンス・イニシアチブ) の略。公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用して行う手法。

柏愛倶楽部

吉田 進

●内水被害の現状

問 集中豪雨・長雨による内水被害の拡大について、早急な対策が必要ではないか。

答 雨水幹線整備を進め、浸水被害の軽減解消に努める。

●通学路の安全対策

問 児童生徒のため通学路安全対策という枠組み予算の検討を。通学路の安全に対し、教育委員会としては最大限努める。

答 学校のエアコン設置

問 教室は大変厳しい暑さで、隣接各市もエアコン設置に進んでいる。熱中症は生命にかかわる。速やかに設置を。

答 今年度の学校内の熱中症発生件数は8人、搬送件数は4人である。子どもたちの学習環境における重要な要素であると認識している。

●自転車運転

問 改正道路交通法が施行された。児童生徒の自転車の安全運転講習は、事故の状況は。

答 今年度の小中学生の自転車関係の事故件数は23件である。児童生徒に、自転車の安全指導の徹底をしている。



柏の葉小学校の航空情報支援表示（ヘリサイン）

●ヘリサイン（※1）の設置
大規模災害時に上空から目印となるヘリサインの設置を。
問 小中学校50校に整備をし、公共施設には、計画的に進める。

●運動広場
問 平常時は野球等の健康維持趣味の憩いの場、災害時には避難場所の多目的地域防災拠点。
答 実現には地域住民の共助などを検討していくことも必要だ。

●周産期医療体制

問 本市を含む東葛北部医療圏域に緊急時に対応する周産期母子医療センターの設置を。
答 重要な課題と認識している。周産期医療体制整備を確保する。

岡田 智佳

●高齢者施策

問 独居高齢者に対する市独自の支援方法とその成果は。

答 地域見守りネットワーク事業を本年3月より開始し、市内では60以上の事業者や店舗などで見守り体制が整ったところ。通報事例は、今のところない。

●消費者行政

問 高齢者や小中学生に向けた消費者教育の今後の取り組みは。

答 地域のさまざまな主体や教育委員会と連携を組み、今後消費者教育を進めてまいりたい。

●男女共同参画社会

問 市職員の在宅勤務制度導入の予定はあるのか。また、職員を対象としたアンケート等を実施する予定はあるのか。

答 具体的な検討は行っておらず、直ちに導入することは難しいが、職員のニーズ調査を実施しニーズがあるようであれば導入に向けて調査検討を行ってまいりたい。

●中小企業対策

問 企業と求職者のマッチング

について、例えば市民を積極的に雇用する市内の中小企業に何らかの優遇措置を行うなどの取り組みをしてはどうか。

答 昨年度から雇用状況が改善されたため、以前行っていた求職困難者雇用奨励金の制度は現在行っていないが、引き続き市内事業者の事業環境整備や雇用機会を拡充するための支援を行ってまいりたい。

●マイナンバー制度

問 市内の事業者や関係団体に対する周知活動は進んでいるのか。市主導でしっかり進めてほしいがどうか。

答 市としても、事業者に向けて税務署と共催で説明会を実施する予定である。

山下 洋輔

●教育のあり方について

問 フリースクールの位置づけをどのように考えるか。

答 不登校支援として有効だ

市民サイド・ネット

松本 寛道

●病院問題で市民との対話

問 2巡目の意見交換会はふるさと協議会単位とし、市長も出席するとしている。十分に市民と意見交換できない場合、その後も市民と対話していくのか。

答 意見交換会を一通り実施し、内容を取りまとめ報告する。その後、必要に応じて市長が市民に会う機会を設けたい。

問 昨年、わずか1回の説明会で終わりということがある。今度はきちんと市民と意見交換していくつもりなのか。今回も、たった1回で終わりにするのでは、慎重な議論が必要である。小中一貫教育の制度化をどのように考えているか。

答 慎重に考えたい。

問 幼児教育・就学前教育に力を入れていくべきではないか。

答 もっともである。大きな改革が必要になる。

問 市民大学で、地域を知り、地域への愛着を深め、地域を創っていくような「柏学」を。意見を受けとめ、見直す。

問 地域共生型の福祉について

問 高齢者、障害のある方、子どもに同じ施設で福祉サービスを提供を行う「富山型デイサービス」を推進してはどうか。

答 希望する事業者が出れば、検討したい。

問 まちづくりについて

問 交通空白地への対策とコミニティバスなどの充実を。時代の変化に応じ、対策をはないかと考えられているが、1回で多くの市民から意見を聞けるものではない。その後も市民と協議すべきと考えるが、どう対応するのか。

答 方法については、今後検討していきたい。

問 学校へのエアコン設置

問 近年、近隣市で急速にエアコン設置が進んできた。その中で本市のおくれが目立つ。定住促進の観点でも問題ではないか。

答 安心安全な施設環境の確保と教育環境の質的向上を目指し、長寿化計画やトイレ改修計画などとあわせて検討する。全体の学校環境を整え、定住促進にも寄与したい。

問 周辺市で次々とエアコンが設置されていく中、本市だけエアコン設置がないという状況について、問題意識はどうか。

が、慎重な議論が必要である。

小中一貫教育の制度化をどのように考えているか。

慎重に考えたい。

幼児教育・就学前教育に力を入れていくべきではないか。

もっともである。大きな改革が必要になる。

市民大学で、地域を知り、地域への愛着を深め、地域を創っていくような「柏学」を。

意見を受けとめ、見直す。

地域共生型の福祉について

高齢者、障害のある方、子どもに同じ施設で福祉サービスの提供を行う「富山型デイサービス」を推進してはどうか。

希望する事業者が出れば、検討したい。

まちづくりについて

交通空白地への対策とコミニティバスなどの充実を。

時代の変化に応じ、対策をはないかと考えられているが、1回で多くの市民から意見を聞けるものではない。その後も市民と協議すべきと考えるが、どう対応するのか。

方法については、今後検討していきたい。

学校へのエアコン設置

近年、近隣市で急速にエアコン設置が進んできた。その中で本市のおくれが目立つ。定住促進の観点でも問題ではないか。

安心安全な施設環境の確保と教育環境の質的向上を目指し、長寿化計画やトイレ改修計画などとあわせて検討する。全体の学校環境を整え、定住促進にも寄与したい。

周辺市で次々とエアコンが設置されていく中、本市だけエアコン設置がないという状況について、問題意識はどうか。

講じていきたい。

市民協働で、公園の維持管理・運営を進めていく方針は。現在でも始めている。今後はその動きをより広げていく。

豊かな自然が残る谷津田が埋め立てられているが、本市ではどのような対策を取るのか。

谷津田を保全するよう地権者や市民団体とともに取り組む。

商業活性について

柏駅前周辺の違法な路上販売を取り締まるべきでは。

警察や地域団体など関係機関と連携し、取り組む。

広場や路上での屋台村やオゾンカプエに取り組んでは。

まちのにぎわいや創業支援にもつながる。保健所や行政の手続きなどの支援も図りたい。

確かに、ないよりあった方がよいと思うので、本市は劣っている。タイミングや優先順位を見て、考えていきたい。

宮田 清子

●障害者差別解消法の取り組み

問 障害を理由にサービスの提供を拒否したり、制限することなどを禁止し、社会的バリアを取り除くための合理的な配慮を提供しなければならぬ法律ができた。本市など地方公共団体は義務になったが、取り組みは。

答 職員から困った事例などを調査して対応マニュアルにまとめ、適切に行動できるよう周知徹底を図る。市民にもイベントや広報かしわ等を通じて理解と関心を深めていく。また相談窓口や協議会の設置などを検討する。数限りなく合理的配慮が求められるので、全庁的に実効性のあるマニュアルをつくりたい。

問 障害のある人や高齢者の権利

議会中継がスマホで視聴可能に

9月定例会より、動画共有サービスUstream（ユーストリーム）を利用し、従来のパソコンでの視聴に加え、スマートフォンやタブレット端末でも本会議の生中継をごらんいただけるようになりました。ぜひ御活用ください。（チャンネル名：柏市議会本会議中継）



12月定例会の日程(予定)は8面へ >>>

林 紗絵子

●子どもの貧困

問 子どもの貧困がふえていると推測されるが、市でその実態をどう把握しているのか。

答 実態調査は現在市では行っていないが、生活保護・就学援助・児童扶養手当の受給者数等を調査分析し把握に努める。

問 貧困世帯の子どもの食の問

問 消費生活センターでは、市民が持ち込む食品の放射能検査を行っているが、スーパーなどで買った食品の検査結果、公表していない。検査機器を貸し出している消費者庁は、結果の公表を前提に進めるようにと言っているし、近隣市では全て公表しているがどうか。

答 簡易測定は参考として行っている。食品衛生上の精密検査と同様であると受け取られるおそれがあるので公表していない。

問 子どもの貧困は各部にまたがる大きな問題だ。「子どもの貧困対策に関する検討会議」だけでは体制が不十分ではないか。

答 今後、専門性を持つ職員の採用などを協議する。NPO団体も協力し努力したい。

問 在籍児童が大幅にふえている上に障害を持つ児童も受け入れているが、指導員が減っているのが問題だ。今後の対応は。

答 現場の意見を取り入れ、職場環境の改善に努めている。今後勤務時間や賃金等の待遇を向上し人材確保に努める。

問 認定基準の算定には収入金額ではなく生活実態に近い所得金額を用いるべきではないか。

答 他の自治体の手法を参考にし、総合的に研究をしていく。

問 子どもの貧困

●就学援助
認定基準の算定には収入金額ではなく生活実態に近い所得金額を用いるべきではないか。
答 他の自治体の手法を参考にし、総合的に研究をしていく。

※1 ヘリサイン＝正式には航空情報支援表示という。災害発生時における航空機による早期被害情報収集活動の支援等のため、市内の小中学校の校舎屋上に学校名を表示している。災害時には、学校施設が目標物となるほか、避難場所やヘリコプターの臨時離発着場としての拠点となる。
 ※2 子ども食堂＝近年増加している孤食や貧食の子供を支援するために、NPO等が主体となって運営している食堂のこと。

委員会審査

市長から提出された条例や補正予算などの議案について、各委員会では審査されたものをお知らせします。

総務委員会

●財産取得(消防団のデジタル無線装置)

○性能が向上されるのはどのような部分か。

○特に優れたのは情報の秘匿性というところである。音声をデジタル化することによって解析しにくくなり、秘匿性がさらに向上した。また、チャンネルを多く持つことができるため、今後さまざまな情報ツールを送ることが可能。

●27年度一般会計補正予算

○避難行動要支援者名簿はどの部署が管理するのか。また、K・Net(災害時要援護者支援)との関係と現状はどのようなものか。

○名簿の管理は保健福祉部、保健所及び防災安全課で管理する。また、要支援者として登録することに同意していただいた方については町会や民生委員へも名簿を渡す。今回の予算については要支援者を抽出し、最終的にはK・Netと突合させて名簿を作成するものだが、各部署にまたがるため防災安全課で一括して予算要求し、名簿の作

成、K・Netとの突合、K・Netのシステムの改修をそれぞれ連携して行っていく。

○消防団器具置場の移転理由は。

○根戸消防団器具置場の老朽化が進んでいた。また器具置場は借地の上、手狭であり、地域12町会からも移転・新築の要望も強く、用地選定や取得交渉を行っていたが、思うように進展していなかった。また、現在の用地は北柏駅北口土地区画整理事業区域の中の土地で、借りている用地が造成事業のスケジュールに入ってきていたが、ここで用地が確保できたため補正予算に計上したものである。

市民環境委員会

●指定管理者指定(文化・交流複合施設)

○文化・交流複合施設は市民との協働という市の理念があつて始める事業である。企画を指定管理者が主体となつて行うのはいかがか。

○市の理念を募集要項の中に表現し、それに基づいて審査しているため、市の意向に沿った事業を行うものと理解している。

○指定管理者の雇用は、地元採用を確認してほしい。本市に支店がなくても、現場を見るのとが一番大事だがどうか。

○市内雇用に配慮するよう仕様に盛り込み、提案もされている。緊急事態に限らず、通常から密に連絡がとれる体制である。

●27年度一般会計補正予算

○市民交流センター開所準備について、既存の予約システムに派生させるだけで320万と少々高いと思うがどうか。

○近隣センター等の予約システムに対して割り込む形のため、これだけの経費がかかる。

●27年度国保特別会計補正予算

○国民健康保険の窓口等業務委託について、今までの委託金額と比べてどうか。

○前回の契約より増額となっている。毎月処理している件数の増加、また新たな委託業務の拡大として、ペイジーの口座振替を一部窓口で取り扱い可能にすることや還付通知の処理にも携わってもらうためである。

●27年度水道事業会計補正予算

○過去に配水管の改良工事に伴い、道路を全面復旧した例は。全面復旧は、基準どおりにしか行っておらず、道路管理者の工事安全基準では、4m未満の道路は全面復旧であるが、4m以上は基準に基づいた舗装復旧範囲しか行っていない。工事をすると全て直してほしいという要望もあった中、今回、道路管理者と協議し、その予算計上したものである。

教育民生委員会

●工事請負契約締結(柏の葉小学校校舎増築工事(建築工事))

○労務単価が変わったのであれば、労務者の単価に反映されなければならぬと考えるがどうか。

○今後、契約課と労務単価に反映されているかについて調査するかも含めて検討していきたい。

●財産取得(学校給食センター給食用備品)

○備品の経年劣化の決定はどういう基準とするのか。

を入れかえるのが適当であろうということ、今回大がかりな調理機器の入れかえとなった。

●27年度一般会計補正予算

○訪問看護ステーションの基盤強化について、補助はこれからも継続と考えてよいか。

○27年度から補助金の原資は千葉県につくられた地域医療介護総合確保基金の中から補助事業がつけられている。現在のところ10分の10の補助事業なので今後の訪問看護ステーション全体の大規模化の様子、またその財源の確保具合、進捗状況から判断していきたい。

○老人福祉施設のプリンクラー等の消火設備整備について、今後も施設に対して補助金を出して消火設備が設置されるのか。

○スプリンクラーの設置は3年間の経過措置が設けられており、27年度から29年度の3年間で設置をしなければならぬ。今後とも設置を促していきたい。

●27年度病院事業会計補正予算

○医療公社はもともとこれから市民の健康をどうしたらいいかを考えてもらいたい、どのような視点を持っているのか。

○医療公社自体は、病院事業はみんぐの事業、医療センターの事業を持っているので、この3つの機能をうまく活用し連携をとって市民の医療と健康に貢献をしていければと考えている。

建設経済委員会

●自転車等放置防止条例一部改正

○店舗などから250m以内であれば駐輪場を設置できるとなっているが、利用者にとっては不便ではないか。

にある平面の駐輪場であれば、250mの距離だと3分以内で歩けるので、許容範囲であると考えるとこの距離を決めた。

●建築物における駐車施設設置条例一部改正

○マンションに対する駐車場附置義務を、なぜなくしたのか。

○実態として、事業者が附置義務条例以上に駐車場をつくるので、条例化する必要はないと考えた。

●地区計画区域内建築物制限条例一部改正

○柏たなか駅東地区内住宅地区の最低限度の敷地面積で、建て売りは建つのか。

○この駅のポテンシャルを考えると、建つと思う。駅に近くて広いという特徴をPRできるのではないかと考えている。

●工事請負契約締結(北柏駅北口土地区画整理事業1号調整池築造工事)

○1号調整池工事は、どのような理由で行われるのか。

○土地区画整理事業地内のインフラを整備していく中で、雨水幹線の最下流部に位置する場所のため、先行して整備する。

○完全地下式の調整池のように、敷地上部はどのように利用されるのか。

○駐輪場として利用しようと考えている。


●27年度一般会計補正予算

○道路の敷地施設等管理事業、道路維持管理事業、交通安全施設の整備については、補正予算ではなく、当初予算に計上すべきではないのか。

視覚に障害のある方のために

声の「市議会だより」

ボランティア団体の柏市朗読奉仕サークルでは、視覚に障害のある方のために、声の「かしわ市議会だより」としてCDを作成し、御希望の方に郵送して下さっています。御希望の方はお問い合わせ下さい。



録音作業中の柏市朗読奉仕サークル

お問い合わせ
議事課 04-7167-1451

定例会の結果をいち早くお知らせ


インターネット速報版

柏市議会では、ホームページで結果の速報版を掲載しています。議会だよりの発行を待たずに、閉会后、速やかに定例会の結果をお知らせします。

議案、請願の採決結果や主な議案の概要、各議員の質問内容などを、映像を交えてお伝えしますのでぜひご覧ください。

9月定例会の速報版

市議会ホームページ ⇒ 定例会 ⇒ 平成27年第3回定例会



議会 人事

第3回定例会初日の9月9日に、議員の任期満了に伴い、空席となっていた正副議長の選挙が行われました。

まず、最年長議員の山中一男氏が臨時議長となり、投票による議長選挙が行われ、投票の結果、古川隆史氏が第68代議長に、また塚本竜太郎氏が第63代副議長に選出されました（1面に掲載）。

続いて、議員全員協議会を開き、議員選出監査委員の内選を行い、石井昭一氏、橋口幸生氏が選出されました。議会は両氏の選任に同意を求める追加議案について、直ちに採決を行い、これに同意しました。

また、4つの常任委員会と、特別委員会として、下総基地にかかる諸問題を調査研修し、その対応策を立てるために下総基地特別委員会が、26年度決算について審査するため、決算審査特別委員会がそれぞれ設置され、各委員会において正副委員長の互選が行われました。構成された各委員会の正副委員長、委員は下記のとおりです。



◎=委員長
○=副委員長
(平成27年10月14日現在)



市民環境委員会

【所管事務】
健康保険、年金、市民生活、環境保全、廃棄物、上水道など

- ◎小松 幸子 ○後藤浩一郎 阿比留義顯
- 岡田 智佳 日下みや子 田中 晋
- 林 紗絵子 古川 隆史 本池奈美枝



総務委員会

【所管事務】
組織、人事、財政、企画、消防、防災、会計、監査、選挙など

- ◎小泉 文子 ○高松健太郎 石井 昭一
- 内田 博紀 北村 和之 中島 俊
- 平野 光一 山中 一男 吉田 進



建設経済委員会

【所管事務】
まちづくり、公園、下水道、経済振興、農業、土木など

- ◎助川 忠弘 ○永野 正敏 上橋 泉
- 佐藤勝次郎 塚本竜太郎 橋口 幸生
- 宮田 清子 武藤美津江 山田 一一



教育民生委員会

【所管事務】
福祉、子育て、介護、保健、スポーツ、文化施設、教育、生涯学習など

- ◎山内 弘一 ○山下 洋輔 末永 康文
- 円谷 憲人 林 伸司 日暮 栄治
- 松本 寛道 矢澤 英雄 渡部 和子



議会運営委員会

- ◎山田 一一 ○中島 俊 小松 幸子
- 助川 忠弘 田中 晋 円谷 憲人
- 永野 正敏 日暮 栄治 平野 光一
- 宮田 清子 本池奈美枝 山内 弘一
- 山下 洋輔 渡部 和子

下総基地特別委員会

- ◎永野 正敏 ○松本 寛道 阿比留義顯
- 石井 昭一 岡田 智佳 小泉 文子
- 後藤浩一郎 佐藤勝次郎 塚本竜太郎
- 平野 光一 武藤美津江 本池奈美枝

決算審査特別委員会

- ◎田中 晋 ○平野 光一 阿比留義顯
- 岡田 智佳 後藤浩一郎 佐藤勝次郎
- 円谷 憲人 林 伸司 松本 寛道
- 矢澤 英雄 吉田 進

議会広報委員会

- ◎中島 俊 ○円谷 憲人 小泉 文子
- 助川 忠弘 林 紗絵子 武藤美津江
- 本池奈美枝 矢澤 英雄 山内 弘一
- 山下 洋輔



会派別議員名簿

会派名	議員名 (五十音順)
柏 清 風 (11人) 代表：山田 一一	あ び る よ し あ き 阿比留義顯 さ とう か つ じ ろ う 佐藤勝次郎 ひ ぐ ら し え い じ 日暮 栄治 や ま だ か ず ひ と 山田 一一 い し い し ょ う い ち 石井 昭一 す け が わ た だ ひ ろ 助川 忠弘 ふ る か わ た か ふ み 古川 隆史 や ま な か か ず お 山中 一男 ご とう こ う い ち ろ う 後藤浩一郎 つ む ら や の り ひ と 円谷 憲人 や ま うち ひ ろ い ち 山内 弘一
公 明 党 (7人) 代表：中島 俊	こ い づ み ふ み こ 小泉 文子 つ か も と り ゅ う た ろ う 塚本竜太郎 は や し し ん じ 林 伸司 こ ま つ さ ち こ 小松 幸子 な か じ ま た か し 中島 俊 た な か す す む 田中 晋 は し ぐ ち き ち お 橋口 幸生
日本共産党 (5人) 代表：渡部 和子	く さ か こ 日下みや子 や ざ わ ひ で お こ 矢澤 英雄 ひ ら の こ う い ち 平野 光一 わ た べ か ず こ 渡部 和子 む とう み つ え 武藤美津江
柏愛倶楽部 (4人) 代表：永野 正敏	お か だ ち か 岡田 智佳 よ し だ す す む 吉田 進 な が の ま さ と し 永野 正敏 や ま した よ う す け 山下 洋輔
市民サイド・ネット (3人) 代表：宮田 清子	は や し さ え こ 林 紗絵子 ま つ も と ひ ろ み ち 松本 寛道 み や た き よ こ 宮田 清子
護憲市民会議 (2人) 代表：本池奈美枝	す え な が や す ぶ み 末永 康文 も と い け な み え 本池奈美枝
無 所 属 (無所属A)	う ち だ ひ ろ き 内田 博紀
無 所 属 (無所属B)	か み は し い づ み 上橋 泉
無 所 属 (無所属C)	き た む ら か ず ゆ き 北村 和之
無 所 属 (無所属D)	た か ま つ けん た ろ う 高松健太郎

議案の議決結果

会派別議員名簿(無所属の内訳含む)は7面へ >>>

(平成27年第3回定例会)

Table with columns: 番号, 件名, 結果, 柏清風10人, 公明党7人, 日本共産党5人, 柏愛倶楽部4人, 市民サイドネット3人, 護憲市民会議2人, 無所属A1人, 無所属B1人, 無所属C1人, 無所属D1人. Rows include 市長提出議案 and 委員会提出議案.

請願の議決結果

Table with columns: 番号, 件名, 結果, 柏清風10人, 公明党7人, 日本共産党5人, 柏愛倶楽部4人, 市民サイドネット3人, 護憲市民会議2人, 無所属A1人, 無所属B1人, 無所属C1人, 無所属D1人. Rows include 緊急に介護報酬の再改定を求める意見書について and 安全保障関連2法案の廃案を求める意見書について.

○：賛成、×：反対、除：除斥
反対には、態度保留、継続等を主張し賛成でない立場を含みます。議長は表決に加わっていません。

12月定例会の日程(予定)
11月27日(金) 招集日
12月3日(木)
4日(金)
7日(月) 質疑並びに
8日(火) 一般質問
9日(水)
10日(木)
11日(金) 常任委員会(教育民生・建設経済)
14日(月) 常任委員会(総務・市民環境)
16日(水) 議案等採決

決算議案は特別委員会で
9月15日の本会議において、平成26年度柏市歳入歳出・柏市病院事業会計・柏市水道事業会計・柏市下水道事業会計の決算の認定を求める4議案を審査するため、決算審査特別委員会を設置しました。
■決算審査特別委員会審査日程
10月29日(木) 総務委員会所管分
11月2日(月) 教育民生委員会所管分
11月4日(水) 市民環境委員会所管分
11月6日(金) 建設経済委員会所管分
11月17日(火) 総括審査
11月24日(火) 取りまとめ、採決
委員構成は7面へ >>>

議会を傍聴しませんか
柏市議会の本会議及び委員会は原則公開をしています。本会議の傍聴を希望される方は、本庁舎7階の傍聴席入口にある受付票に、住所、氏名を記入するだけで傍聴できます。また、委員会の傍聴は、本庁舎6階の議会事務局で受け付けています。
